

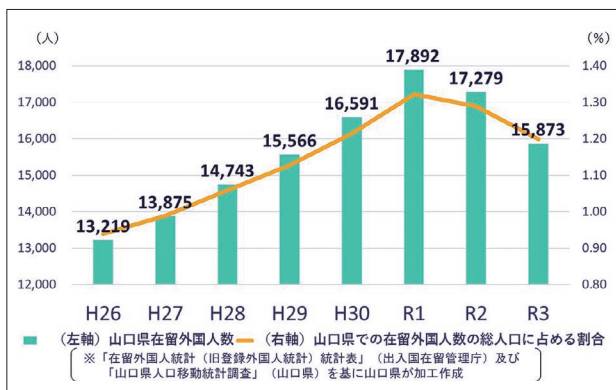


多文化共生による地域づくりの推進に向けた山口県の取り組みについて

山口県観光スポーツ文化国際課

はじめに

山口県の在留外国人数は、2021年12月末時点で1万5,873人、県人口の約1.2%を占めており、近年は新型コロナウイルス感染症に伴う入国規制の影響により微減しているものの、長期的には増加傾向にあります。



山口県における在留外国人数等の推移(各年12月末時点)

このような状況下において、外国人住民が安心して生活できる多文化共生による地域づくりを推進していくため、山口県では、(公財)山口県国際交流協会と連携し、外国人住民との共生社会の実現に向けた様々な取り組みを推進しており、今回は2つの取り組みについてご紹介します。

地域日本語教育の環境整備

山口県では、2019年度時点において、県内19市町のうち過半数の10市町が地域日本語教育の活動拠点となる教室が開設されていない空白地域となっており、日本語教育実施地域の拡充が課題となっていました。また、教室が開設されている9市町でも、地域日本語教室の運営に必要な人材不足が深刻な問題となっていました。

そこで、2020年度から文化庁の補助事業を活用し、(公財)山口県国際交流協会と連携して、外国人住民が生活に必要な基礎的な日本語を学習できる地域日本語教育の環境整備に取り組んでいます。

まず、日本語教育実施地域の拡充に向け、空白地域を対象としてモデル的に地域日本語教室を開催することで、市町主体の日本語教育の推進を支援しています。

2020年度および2021年度は、2市(光市、美祢市)においてモデル教室を開催しました。

光市では、教室の開催に先立ち、やさしい日本語講座や日本語ボランティア入門講座を行うなど、日本語学習支援を希望する方にも配慮しました。ボランティア入門講座は、予約がキャンセル待ちの状態となり、日本人参加者の外国人住民支援に対する関心の高さがうかがえました。



光市で実施したモデル教室(2021年度)

美祢市では、モデル教室の開催に加え、参加者(外国人および日本人)による振り返り会を開催しました。市の担当者も含め、日本語教室の楽しさと必要性を理解していただくよい機会となりました。



美祢市で実施したモデル教室の振り返り会(2021年度)



コロナ禍による日程の延期などにより、調整が難航する中での実施となりましたが、各市には、行政が今後担うべき役割や施策の検討も視野に、募集段階から教室開催後のアフターフォローまで広く関わっていただき、地域日本語教育を継続的に推進していくための基盤を構築することができました。

なお、山口県では、2022年度から新たに市町などを対象とした補助制度を創設しており、モデル事業を実施した光市、美祢市をはじめ4市町などにおいて、同制度を活用し、主体的な日本語教室の取り組みが始まる予定です。

また、学習支援人材の充実に向けて、日本語ボランティア入門講座や県内各地の日本語教室で活動する日本語学習支援者を対象としたスキルアップ講座を開催し、日本語教育の担い手不足の解消を図っています。

さらに、広く一般県民などを対象とした外国人に伝わりやすい「やさしい日本語」の普及啓発講座を開催し、外国人住民と日本人住民とのコミュニケーションの円滑化を促進しています。

やまぐち外国人総合相談センターの設置

やまぐち外国人総合相談センター
Yamaguchi Multilingual Consultation Center

山口外国人総合相談センター
Yamaguchi Konsultasyon Counter para sa mga Dayuhan
Trung tâm tư vấn tổng hợp dành cho người nước ngoài Yamaguchi

生活の中で困ったこと、わからないこと(在留手続き、労働、医療、福祉、出産、子育て、教育など)について
20言語以上とやさしい日本語で相談できます。外国人住民だけでなく、関係する日本人の方からの相談も受け付けます。
※弁護士・行政書士に専門的な相談もできます。(必ず事前に予約してください)

More than 20 languages
直接話したり、電話で相談したりできます。
In person and phone consultations available.
083-995-2100
Skype : yiea.soudan1
Messenger : yiea.soudan21
FREE 無料

相談できる日	HOURS	TUE	WED	THU	FRI	SAT
英語 / English			●			●
中国語 / 汉语	10:00	●		●		
タガログ語 / Tagalog	16:00	●		●		
ベトナム語 / Tiếng Việt		●		●		
やさしい日本語 / Easy Japanese	8:30	●	●	●	●	●
多言語コールセンター / Multilingual Call Center	17:15	●	●	●	●	●

多言語コールセンターは、県内の自治体、教育機関、医療・保健機関、その他非営利団体等も利用できます。まずは、相談してください。
The multilingual call center can also be used for local governments, educational institutions, medical and health institutions, and other non-profit organizations within the prefecture. Please contact us first.

やまぐち外国人総合相談センター Yamaguchi Multilingual Consultation Center
〒753-0002 山口県徳山市上野町7-17
1-7 Minoura-cho, Yamaguchi-City
TEL 083-995-2100 FAX 083-920-4144
HP Facebook

やまぐち外国人総合相談センターチラシ

2019年6月に、外国人住民などからの相談にワンストップで対応する窓口として、(公財)山口県国際交流協会内に「やまぐち外国人総合相談センター」を設置しました。

設置当初から、多言語相談員(中国語、タガログ語、英語、ベトナム語)による相談対応体制を整備し、幅広い相談に対応しています。

また、2020年度以降、多言語コールセンターの活用により対応言語を拡充しており、現在21言語に対応(加えて2022年3月から暫定的にウクライナ語にも対応)しています。さらに、Skype(スカイプ)やMessenger(メッセンジャー)の活用、やまぐち外国人総合相談センターの周知にも取り組んでおり、相談件数は、2019年度の783件から2021年度には1,223件となるなど、年々増加傾向にあります。



やまぐち外国人総合相談センターでの相談の様子

外国人住民からの主な相談内容は、生活全般、医療、労働についてであり、日本人からの相談では、子育て支援や教育に関するものが増えています。

加えて、多文化共生コーディネーターによる外国人住民などへの情報提供や関係機関への取次など、また、弁護士・行政書士による専門的な相談対応、32機関が参加する「やまぐち外国人相談支援ネットワーク会議」や「相談窓口対応研修会」なども開催しており、外国人住民の不安の解消を図っています。

おわりに

山口県は、今後とも、外国人住民が地域で安心して生活し、社会の一員として活躍できるよう、市町や関係機関などと連携しながら、多文化共生の推進に向けた取り組みを積極的に進めていきたいと考えています。